

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
教育実習事前事後指導 Pre-post guidance and teaching practice		2年	前期	火曜日・2時限、3時限
単位数	授業の形態		授業の性格	
1単位	演習		選択 (教職課程必修 (幼稚園教諭二種))	
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
教職課程科目、保育士養成課程科目				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
教職課程科目、保育士養成課程科目				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
高橋登美子	講義棟3階	火・水・金 (授業時間外)		授業中に指示します
授業の概要				
幼稚園での教育実習に臨むにあたり必要な「幼稚園の役割と機能の理解」「幼稚園教育の性格と特色の理解」などの理論に触れながら、保育の場における実践力を身につけていく内容とする。目的意識を持った演習課題に取り組みながら、実習に向けての準備を自らすすめていく。				
授業の到達目標				
①幼稚園教育要領に基づいた保育指導技術を理解できるようにする。 ②保育内容に適した指導方法を考え、対象年齢に適した立案ができるようにする。 ③多様な幼児教育の実際を知り、幼児教育者としての役割を考えた活動ができるようにする。				
授業の方法				
各自が、それぞれの実習園に合った「実習計画」を立てて計画的に実習準備を行いながら、実習に必要な演習活動に取り組む。実習後は、事後指導を受け、そして個々が自分の実習をふりかえることで今後の課題に気付いていく。				
学習の成果				
①教育実習に向けて、幼稚園教育要領を理解しながら実習園に合った実習準備をすることができる。 ②子ども理解を深めていきながら3歳・4歳・5歳の各年齢の発達段階を踏まえた保育活動内容を考えた指導計画を立てることができる。 ③幼児教育とは何かを常に考えながら、特徴ある幼児教育や伝統的な幼児教育についての学びを深め、各自が目指す幼児教育者としての在り方を見出す活動をすることができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス～授業の進め方、教育実習に関する実習内容の再確認と実習計画について、補講と欠席に関する対応について			
第2回目	教職課程としての専門性を踏まえた教育実習の意義を理解する			
第3回目	幼稚園教育要領の内容を再確認しながら各自「実習計画」を作成する			
第4回目	実習計画を基に、必要な演習活動と事前準備を始める～指導案作成含む			
第5回目	実習オリエンテーションの書類準備を行いながら事前準備を確認する			
第6回目	教材研究の必要性と考えながら保育活動としての「製作」作りをする～指導案作成含む			

第7回目	教材研究と保育指導を考えながら、保育活動に適した「折り紙手順図」を作成する (提出に関しては授業内で指示)		
第8回目	幼児教育における「指導とはなにか」を考えながら指導について考える～指導案作成含む		
第9回目	保育活動の立案の見直しと評価・再構成について考える		
第10回目	実習のふりかえりとともに、日誌の内容を確認し改善点を見出すことで自分の課題に気付く		
第11回目	特色ある幼児教育の学び「フレール幼児教育」のDVD (34分) を観賞し、専門性と向き合い保育環境づくりを学ぶ		
第12回目	特色ある幼児教育の学び「モンテッソーリ幼児教育」のDVD (35分) を観賞し、専門性と向き合い教具の意味と扱い方を知る		
第13回目	特色ある幼児教育の学び「シュタイナー幼児教育」のDVD (41分) を観賞し、専門性と向き合うことで心と精神の教育を学ぶ		
第14回目	実習経験と特色ある幼児教育の学びから、個々が目指す幼児教育について考える		
第15回目	「自分便り」の提出と今後の課題の確認に向けた「指導計画」の提出 (提出に関しては、授業内で指示)		
成績評価の方法と基準			
評価の領域		割合	評価の基準
授業参加態度		40%	実習園の教育方針に即した実習計画と保育計画を立案しながら、意欲的に演習活動に取り組んでいる。
レポート			
調査報告書			
小テスト			
中間・学期末試験		30%	授業15回目に、実習後の自分便りとしての報告書・指導計画を期限を守って提出する。(指示された必要事項が書かれていること、提出日を厳守すること)
発表内容 (態度含む)		20%	演習課題「折り紙の手順図」作成は年齢や内容が適切である。
その他		10%	事前準備や実習園でのオリエンテーションを、計画的に責任を持って臨むこと。また、実習前や実習後の提出物に不備が無いこと。
教科書と参考図書			
幼稚園実習の手引き (佐野短期大学) 幼稚園教育要領 必要な書籍や参考図書については、授業内で適宜示す。			
履修上の心得・ルール			
社会的な態度を身につけた行動が求められる実習を控えている授業のため、授業への参加態度には保育学生としてふさわしいものを求める。補講授業の組み合わせによっては、授業の順番が変更となることもある。遅刻3回は欠席1回扱い。多欠席の状況や欠席が3回続いた場合は面談を行い実習延期も考える。			